

(別表2) 評価項目及び配点表

	評価項目	提案に求める内容	評価基準（5段階評価）と得点	配点	
総合評価で求める項目	実績評価	(別表1)による	(別表1)による	140	140
	(1) 実施設計段階の実施方針に関する提案	ア ECI発注のメリットを生かせる体制について（関係者との円滑なコミュニケーションを図る手法を含む）	40/30/20/10/0	40	180
		イ 技術協力業務者として病院特有の設計品質を確保及び品質向上を実現するための取組みについて（工事ステップ毎の医療継続性の確保及び設備等インフラの稼働維持の確保等を含む）	40/30/20/10/0	40	
		ウ 実施設計段階のコスト増加を抑制できるコストコントロール方法について（実施設計開始から実施設計終了、工事請負契約締結に至るまでの各段階における課題を想定し、各々の具体的取組みについて提案すること）	40/30/20/10/0	40	
		エ 脱炭素社会の実現につながる設計手法について	40/30/20/10/0	40	
		オ その他自由提案（2項目まで）	10/8/6/4/2 項目ごとに採点：最大得点20	20	
	(2) 施工段階の実施方針に関する提案	ア 救急外来・内視鏡センター等による工事ステップ毎の施工計画、動線の確保及び騒音、振動、安全対策への配慮について	40/30/20/10/0	40	210
		イ 配置計画による施工条件等を踏まえ、現道交通への影響の最小化に有効な手法について	40/30/20/10/0	40	
		ウ 施工品質を確保するための体制及び手法について（建築、構造、設備、その他病院及び本事業特有の品質）	40/30/20/10/0	40	
		エ 竣工後の建物品質を維持するための提案について	20/15/10/5/0	20	
		オ 工事中のコスト増加を抑制するコストコントロール方法について（着工から竣工に至るまでの各段階における課題を想定し、各々の具体的取組みについて提案すること）	40/30/20/10/0	40	
		カ その他自由提案（3項目まで）	10/8/6/4/2 項目ごとに採点：最大得点30	30	
	(3) 工期遵守に関する提案	原則として4週8閉所を行った上で、品質、安全性、医療継続性を確保した上で工程の遵守を実現できる効果的で具体的な取組みと、その工期の工程表を作成し提案すること。特に、既存棟改修工事への取組みについて記述すること。（取組みは複数でも可）。一部の既存不適格解消工事を除き、原則既存棟の改修は新棟建設後の機能移転後に着手できるものとする。なお、工期短縮が図れる場合、具体的な短縮期間も明記すること。	40/30/20/10/0	40	40
	(4) 蒲郡市内事業者の活用に関する提案（直接的に経済効果が見込まれる提案については、数値化して記述すること）	ア 蒲郡市内建設関連事業者の活用について	40/30/20/10/0	40	130
		イ 蒲郡市内に本社、本店、支店又は営業所登録を有する者であって、令和4・5年度格付け名簿の建築一式工事の等級区分特A及びA格付への者の中からJVを組んで参加する場合。	左記に該当する場合 10 それ以外 0	10	
		ウ 蒲郡市内事業者からの建築資材購入計画について	20/15/10/5/0	20	
		エ ア～ウ以外の業種の活用方法について	20/15/10/5/0	20	
		オ ア、ウ及びエの履行を確認するための有効なモニタリング手法と効果について	20/15/10/5/0	20	
		カ その他自由提案（2項目まで）	10/8/6/4/2 項目ごとに採点：最大得点20	20	
	価格	VE提案採用後概算工事費（条件付き採用可能含む）	価格評価算定表による	300	300
総合評価点合計				1000	